

FANUC R-50iA 制御装置

FANUC R-50iA Mate 制御装置



教示操作盤



A-キャビネット



B-キャビネット



C-キャビネット

R-50iA Mate 制御装置

R-50iA 制御装置

特長

ハードウェア / 制御性能

- 制御性能を強化し、軌跡上での信号出力、センサトラッキングの精度が向上しました。
- DCS位置速度チェック機能で設定可能な領域数がR-30iB Plusと比べて、4倍に増えました。
- イーサネット4ポート、オプションボードなしでのPROFINET対応で、柔軟にネットワークを構築できます。
- メインボードはバッテリーレスになり、保守性を向上しました。
- 教示操作盤はデザインを一新し、快適な操作感を実現しました。

iRVision

- 通信方式をイーサネット通信に統一し、システム設計を容易にしました。
- カメラパッケージのデザインを刷新しました。解像度を500万画素にアップし、ケーブルアクセスやレンズ調整が容易になっています。



省エネ

- 低消費電力ファン、低損失パワー素子搭載アンプ、高効率なブレーキ制御により消費電力を削減しています。
- エコモードにより、教示した軌跡上を優しく動作することで消費電力を削減します。

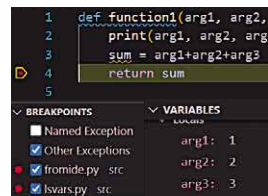
サイバーセキュリティ

- サイバーセキュリティの国際規格IEC 62443-4-1、4-2の認証を取得しています。
- HTTPS、SFTP、ファイアーウォール等のセキュリティ機能をサポートしています。
- パスワード機能の強化によりユーザ認証に対応しています。



充実したシステム構築機能

- ロボット制御装置でPython^{注1)}スクリプトを実行可能です。Visual Studio Code^{注2)}を使用した開発に対応しています。
- ロボット開発フレームワークROS 1 / ROS 2^{注3)}や、ソフトPLC (IEC 61131-3)もサポートしました。
- 工程操作盤を簡単に作成し、タブレットに表示する操作盤作成機能をサポートしました。



注1) Pythonは Python Software Foundationの登録商標です。

注2) Visual Studio Codeは、Microsoft Corporationの登録商標です。

注3) ROS 1およびROS 2は、Open Source Robotics Foundationの商標です。

リモート保守

- スマートフォンをロボット制御装置にUSBケーブルで接続することで、ファナックのサービス員が、サービス拠点からリモートで保守します。
- セキュリティに対応した通信方式でサービス拠点とロボット制御装置を接続します。



仕様・対応機種

| | R-50iA制御装置 | | | R-50iA Mate制御装置 |
|----------------------|---|---|--|---|
| | A-キャビネット | B-キャビネット | C-キャビネット | |
| |  |  |  |  |
| 電源 | 200~575V AC +10%~15% 50/60Hz ±1Hz, 3相 | | | 200~240V AC +10%~15% 50/60Hz ±1Hz, 単相/3相 |
| 質量 (kg) | 120~140 注1) | 180~200 注1) | 190~210 注1) | 35/40 |
| 寸法 (W×D×H mm) | 600×470×500 | 600×550×950 | 740×600×870 | 470×322×400 470×402×400 注1) |
| 過電圧カテゴリ/汚染度 | 過電圧カテゴリⅢ, 汚染度3, IEC60664-1, IEC/EN/UL61010-1 | | | |
| 保護等級 | IP54 | | | |
| 非常停止 | 非常停止機能 PL=e, Cat4 (ISO13849-1) SIL3 (IEC61508) 位置/速度チェック機能 PL=d, Cat3 (ISO13849-1) SIL2 (IEC61508) | | | |
| 外部記憶装置 | USB, SD | | | |
| 通信機能 | Ethernet, DeviceNet, PROFINET, CC-Link, CC-Link IE, EtherNet/IP, EtherCAT | | | |
| 対応機種 (○: 対応 - : 未対応) | | | | |
| LR Mate | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ARC Mate | ○ | ○ | ○ | ○ |
| M-10 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| M-20 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| M-710 | ○ | ○ | ○ | - |
| M-800 | ○ | ○ | ○ | - |
| M-810 | ○ | ○ | ○ | - |
| R-1000 | ○ | ○ | ○ | - |
| R-2000 | ○ | ○ | ○ | - |
| M-900 | ○ | ○ | ○ | - |
| M-910 | - | ○ | ○ | - |
| M-950 | - | ○ | ○ | - |
| M-1000 | ○ | ○ | ○ | - |
| M-2000 | ○ | ○ | ○ | - |
| M-410 | ○ | ○ | ○ | - |
| DR | ○ | - | - | ○ |
| CR | ○ | - | - | - |
| CRX | ○ | - | - | ○ |

注1) ロボット機種により異なります。

ファナック株式会社

本社 〒401-0597 山梨県南都留郡忍野村忍草3580
☎ (0555)84-5555(代) FAX (0555)84-5512 <https://www.fanuc.co.jp/>

●お問合せ先 下記のロボットセールス担当にご相談ください。

●ファナックアカデミ

| | | |
|----------------|-----------|----------------------|
| 本社(中央テクニカルセンタ) | 〒401-0597 | 山梨県南都留郡忍野村忍草3580 |
| 日野支社 | 〒191-8509 | 東京都日野市旭が丘 3-5-1 |
| 名古屋支社 | 〒485-0077 | 愛知県小牧市西之島 1918-1 |
| 大阪支店 | 〒559-0034 | 大阪府大阪市住之江区南港北 1-3-41 |
| 広島支店 | 〒732-0032 | 広島県広島市東区上温品 1-7-3 |
| 九州支店 | 〒869-1196 | 熊本県菊池郡菊陽町津久礼2522-13 |

| | |
|-----------------|-------------------|
| ☎ (0555)84-6262 | FAX (0555)84-6256 |
| ☎ (042)589-8916 | FAX (042)589-8959 |
| ☎ (0568)75-0475 | FAX (0568)75-0126 |
| ☎ (06)6614-2112 | FAX (06)6614-2121 |
| ☎ (082)289-7972 | FAX (082)289-7971 |
| ☎ (096)232-1315 | FAX (096)232-3334 |
| ☎ (0555)84-6030 | FAX (0555)84-5540 |



ファナック関連サイト

●本機の外觀および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
●本カタログからの無断転載を禁じます。
●本カタログに記載された商品は、「外国為替および外国貿易法」に基づく規制対象です。輸出には日本政府の許可が必要な場合があります。また、商品によっては米国政府の再輸出規制を受ける場合があります。本商品の輸出に当たっては当社までお問い合わせください。